

指導部だより 第5号

昨日[4月18日(火)]の登校中に生徒がサルを目撃しました。一般的なサルは、こちらが何もしなければ襲ってくることはほとんどありません。サルに出会ったときには、おどかしたり、急に動いたりせずに、落ち着いてその場から立ち去ってください。登下校中にサルに出会った場合は、次のことに注意しましょう。

○サルには近づかない

- ・野生のサルは、ペットと違い人に慣れていないので、むやみに近づくと襲われることがあります。遠くでサルを見つけたときは、そのままサルから見えないところに離れましょう。

○サルに出会ったら、刺激せずに落ち着いて離れる

- ・サルに出会ったときに、大声を出したり、物を投げたり、棒で追い立てたりすると、サルが興奮して人を襲ってくる可能性があります。サルを刺激しないようにし、落ち着いてその場から離れて、安全な場所に立ち去るようにしましょう。

【サルを見つけたらその場から立ちさる(笑)】

- ・サルと目線を合わせないようにしましょう。サルと目線を合わせるとサルが威嚇されたと思い、襲ってくることがあるので、サルの目は見ないようにしましょう。

【サルの目は見さる(見ないという意味)】



○サルにエサを与えない

- ・エサを与えると、次第に人を怖がらなくなります。人に慣れてしまうと家に侵入してくるなど地域全体に被害が発生する恐れがありますので、エサは絶対に与えないようにしましょう。

【サルにはエサを与えさる(与えないという意味)】

参考資料：イノシシやサルに出会った場合の対応のてびき
[佐賀県：白石地区有害鳥獣等駆除対策協議会]

※ 登下校中にサルやイノシシを近くで見た場合は、すぐに学校へ知らせてください。

【保護者の皆様へ】

民家や通学路付近にサルやイノシシが出没した場合は、生徒の安全を守るため、学校(28-1004)までご連絡をお願いします。

また、サルやイノシシが民家近くで暴れるなど、危険な状態である場合は、越前警察署(24-0110)にご連絡をお願いします。